



平成28年度 第3回家族会定例会の報告

(日時)平成29年2月25日(土)12時30分～

(場所)ワゲン療育病院長竹2階リハビリテーション室

(施設長あいさつ)

(1) 来年度の経営方針

40床で運営し、1階の20床は引き続き行政と調整していく。医療・看護・介護・療育の質の向上を図る。職員の雇用と定着に努める。

(2) 補助金制度を利用し、防犯フィルム、防犯カメラ増設、人感センサーライトの工事を3月に行う。院内巡視、施錠、来訪者への声掛け、防犯訓練など防犯対策に積極的に取り組む。

(3) 家族会からのクリスマスプレゼントへのお礼 →

(4) 来年度も家族会の支援でバス遠足を2回(6月・10月)計画している。

(5) 毎月のお誕生会またはお楽しみ会は 原則・第3日曜日 14時

(会長あいさつ)

年4回の大切な定例会です。本日は市の障害政策課の担当者に来て頂きました。貴重な機会ですので楽しく懇談したいと思います。

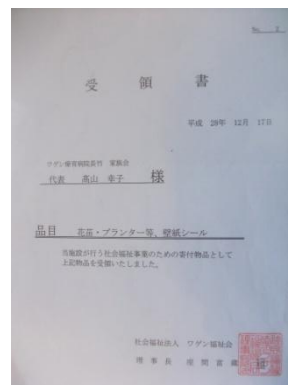
(相模原市障害政策課より)

【佐藤課長】昨年4月から現職。以前の障害福祉課に6年間いた。本市が中核市になる時期、県に出向し福祉現場の指導・監査・立ち入り検査の仕事に関わった。今後障害者福祉に努めていきたい。

【中沢さん】重心政策担当。以前児童相談所にいたので顔見知りの方も多し。市では障がい者に対する訪問看護の看護研修を本施設でも行っている。看護研修公開シンポジウムの資料のコピーを本日配布した。市内の重症心身障害児者ネットワーク加盟事業者と関係機関の紹介ページに本施設も掲載している。参考にして下さい。

【障害政策課への質問や意見に対する内容】

- ◆ (やまゆり園に関する件) 昨日容疑者が起訴され市長がコメントを出した。今後は裁判を通じて事件の全貌が明らかになってくる。広域的な連携のもと共生社会の実現に向けて取り組んでいく。
- ◆ (申請書類の手続きの件) 誰にも「正しい申請」で「正しい結果」をだすことが大切。しかし、書類の不備や添付書類の不足に対する市職員の説明について、相手が不愉快な気持ちにならないように伝える説明能力やコミュニケーション力の向上を図る必要はある。
- ◆ (マイナンバーカード作成の件) 入所者本人のマイナンバーカード作成についての不明な点は調べてお伝えすることは出来る。マイナンバーの制度はマイナンバーそのものが大切なので、マイナンバー通知カードと本人が確認できる写真付きの証明書(手帳)があれば使える。
- ◆ (成年後見制度の件) 本人自身の申請や本人ですかという確認が求められる時代になってきた。成年後見制度は障がい者の自己決定や意思確認をサポートする制度。親御さんが書類等の手続きが出来なくなった時に成年後見人(法律上の本人の代弁者)がいると安心。



(受領書)



(施設への質問や意見に対する内容)

- ◆ (相模原療育園との違い) 法的に違いはない。医療型重症心身児入所施設で病院と療育・介護の施設である。18歳未満、18歳以上の区別なく入所できる。療育と療養介護の両方の側面を有するので、両方を満たす職種の配置をしている。相模原療育園は開所28年目で入所者もそのまま年を重ねているので、入所者の年齢層に違いはある。最近増えてきている医療的ケアを求めている方の要望に応えるためにも病院である事を重視している。また、そうでない方にも療養や療育は大事なので力を入れている。
- ◆ (職員の雇用と定着について) 病院という側面から看護職は10対1の基準を満たしている。介護職(介護福祉士、保育士など)は7.5対1で雇用している。不足分は継続して募集している。離職を防ぎ定着を図るために、待遇面への反映、手当の支給、教育研修の充実を図っている。
- ◆ (ボランティアの様子) 月に数回読み聞かせのボランティアと、非常勤の音楽療法士が月2回音楽療法を行っている。また、近くの障がい者施設の利用者さんが来て歌やダンスの交流を行っている。
- ◆ (施設内フロアについて) 2階は医療的ケアがほとんどない方、3階は医療的ケアが必要な方を中心にフロア分けをしている。そのため3階に看護職を少し多く配置している。生活支援員は2階の方が少し多い。また、2階は20床、3階は16床と短期入所4床で対応している。
- ◆ (職員の勤務体制について) 休憩時間は交代制にしているため休憩時間帯に広いフロアに職員を見かけない時もあるが各部屋では職務にあたっている。しかし、見守りや巡回に十分な人数が確保できてない状況ではある。また、入浴を週3回行っているため月～土までの入浴介助の時間帯に各フロアに多くの職員の配置は難しい。入所者がほっておかれることがないようにボランティアに入ってもらうなど、今日頂いたご意見なども参考に今後も業務の改善を図っていききたい。
- ◆ (離職の理由について) 大きく「人間関係」「重心の経験がないことで生じる諸課題」「就職者への教育が追いつかない」の3つあると考えている。重大な問題なので何とかしたい。
- ◆ (施設名に「療育病院」とある理由) 開所時に、病院の名前があると看護職を獲得するのに有利だと考えられた。聞かれると「病院でもあり施設でもある。」と答えている。生活の場でも医療的ケアと配慮は必要だと考えているが一般の病院とは違う。
- ◆ (入所者の写真の扱い) 事情がある方に配慮した対応をしているが、あらためて入所者のご家族にお尋ねしていきたい。

【事務連絡】

① 来年度の家族会の日程について (案)

第4土曜日開催する。(第3日曜日にお誕生日会やお楽しみ会があるため)

- ・5/27(土) 総会 8/26(土) 定例会 11/25(土) 定例会 2/24(土) 定例会
- ・開始時間は バスの運行時間に合わせて調整する。総会でご提案します。

② 新たに生じた家族会の事業について

- ・バス遠足
- ・花壇づくり

③ 会計の途中報告

- ・未納の方は3月末までをお願いします。
- ・新たな事業への支出も出たが、収入の枠内で対応できる見込みである。

(施設の玄関でみなさんを迎えています。)

